ヤマトよ永遠に（1980）

メディア 映画　アニメ
ジャンル ＳＦ
製作国 日本
色彩 Color
時間 145分
初公開日 1980/08/02
公開情報 東映

【解説】
　大人気アニメ作品「宇宙戦艦ヤマト」劇場版の第３作目で、スターシャの娘・サーシャが登場する。ヤマトの乗組員の苦難に満ちた戦いを描くスペース・ロマン。製作総指揮＝西崎義展。原作＝松本零士、西崎義展。監督＝松本零士・舛田利雄・勝間田具治。西暦2202年、地球にミサイル型の巨大な物体が接近していた。その物体の飛行ルートにあった基地では、すべての住人が何の外傷もないまま死に絶えていた。その後、ミサイルは地球に着陸。ミサイルとともにやってきた無数の異星人兵士によって、首都は一瞬にして制圧されてしまう。古代進を初めとする元ヤマトの乗組員たちは、惑星“イカロス”にある宇宙戦艦ヤマトに乗り込むため地球脱出をはかるが、森雪が銃弾に倒れ、やむなく彼女を置いて飛び立つことに。たどり着いたイカロスには、スターシャの娘・サーシャがいた。なんとサーシャはたった１年間で大人の女性へと成長していたのだ。新艦長の元、新たな乗組員を加え、ミサイルの起爆装置があるという暗黒星団帝国へ向かう古代たち。果たして、彼らを待ち受ける驚愕の事実とは？　そして、地球に残された雪の運命は…!?

【クレジット】

監督	舛田利雄	Toshio Masuda
	松本零士	Leiji Matsumoto
チーフディレクター	勝間田具治	
製作	西崎義展	
プロデューサー	吉田達	
原作	松本零士	Leiji Matsumoto
	西崎義展	
脚本	舛田利雄	Toshio Masuda
	山本英明	
	藤川桂介	
総作画監督	宇田川一彦	
作画監督	高橋信也	
	金田伊功	
撮影監督	片山幸男	
	菅谷信行	
美術監督	勝又激	
編集	千蔵豊	
音響監督	田代敦巳	
音楽	宮川泰	
総設定	松本零士	Leiji Matsumoto

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

総指揮	西崎義展	
ＳＦ設定協力	豊田有恒	
助監督	棚橋一徳	
ナレーター	羽佐間道夫	
声の出演	富山敬	古代進
	中村秀生	島大介
	麻上洋子	森雪
	青野武	真田志郎
	永井一郎	佐渡酒造
	緒方賢一	アナライザー
	上田みゆき	スターシャ
	広川太一郎	古代守
	藩恵子	サーシャ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.